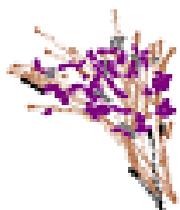


コロナ禍でも市民の学び、文化活動を続けていきましょう。



公民館は二つともみんなのもの!!

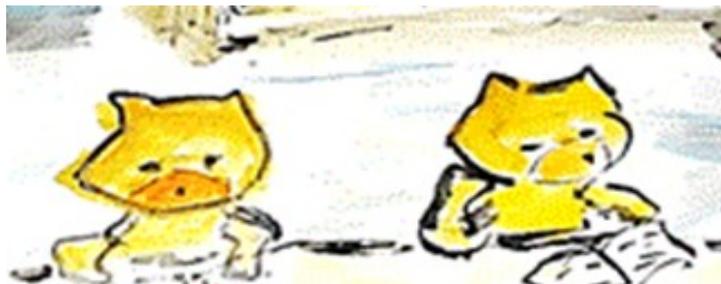
みんなで知恵をだしあって、

社会教育施設を生かしていきましょう。

公民館を二つとも大事にしていこう!!

市民の学びを大事にしていこう!!

地域図書館を支える、図書館本館の新しい展開で、多摩市の図書館の良さをますます生かしていこう!!



地域図書館は、市民の学びを支えることができるちゃんとした「図書館」、私たち市民の図書館として、大事に位置づけていこう!!

★芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の活動や催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。★一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、自由に生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。★私たちが時代・社会を深く理解し、他人まかせにせず自分で考え、だまされず、流されず、学び合いながら生きていくためには、質の高い、幅広い学びが必要です。★このような質の高い、幅広い学びの機会を市民に保障する自治体を、みんなでつくっていきましょう。

多摩市の図書館本館がいよいよ新しい施設へとつくりかえられていきます。多摩市がこれまで築いてきた地域図書館の体制、その蓄積を未来につなげていくために、施設のきちんとした修繕、職員配置、運営体制の充実をめざし、多摩市全体の図書館体制を後退させないようにする必要があります。今年はその中で、図書館運営体制のあり方について考えていく力にするためのミニ学習会を行います。

新型コロナの感染予防に注意して運営します。ご都合のつく方は是非、覗きにきてください。

11/5 10時～12時 **ミニ学習会** 市の生涯学習計画、教育振興計画、総合計画をふりかえる

11/6 14時～17時 **ミニ学習会** 中央図書館開館に向けて、図書館ネットワークを考える

11/4 15時～16時、11/7 14時～15時 予定 **ギャラリートーク**(展示解説と意見交換)

日時 **2022年11月4日(金)～7日(月)** 10:00～18:00 (11/4は15:00から11/7は15:00まで)

場所 多摩市**永山公民館** ギャラリー (ベルブ永山) 京王線 永山駅 駅前

主催 **多摩市の社会教育を考える会**

展示協力・展示内容等

豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市に中央図書館をつくる会、多摩市文庫連絡協議会、

マイナンバー制度と水道民営化・広域化問題を考える会、

戦争いらない多摩市民連合、

戦争遺跡の写真(増田康雄)展示 ほか)

主管 多摩市民文化祭実行委員会

問合わせ先

多摩市の社会教育を考える会

荒井容子(yarai@hosei.ac.jp)

安室君子(tel/fax 042-373-8258)

